

参考

小中学校校内ネットワーク構築 工事仕様書

1. 件名

小中学校校内ネットワーク構築工事

2. 背景・目的

近年、教育における ICT を基盤とした先端技術等の効果的な活用が求められており、町内小中学校の ICT 環境整備が急務となっている。

本事業では、高速大容量回線の接続が可能な環境にあることを前提とした校内 LAN を整備し、公正に個別最適化された学びを学校現場で持続的に実現することを目的とする。

3. 事業概要

校内 LAN 構築作業、無線アクセスポイント設置、フロアスイッチ設置、充電保管庫設置

4. 履行場所

(1) 小学校 4 校

三芳小学校、上富小学校、唐沢小学校、竹間沢小学校

(2) 中学校 3 校

三芳中学校、三芳東中学校、藤久保中学校

5. 履行期間

契約締結日から令和 3 年 3 月 17 日まで

6. 提出書類

(1) 完成図書一式

(2) ネットワークの構成図（論理図、物理図）

(3) 校内配線図（CAD、PDF）

(4) 試験成績表（ケーブル試験含む）

(5) 施工写真

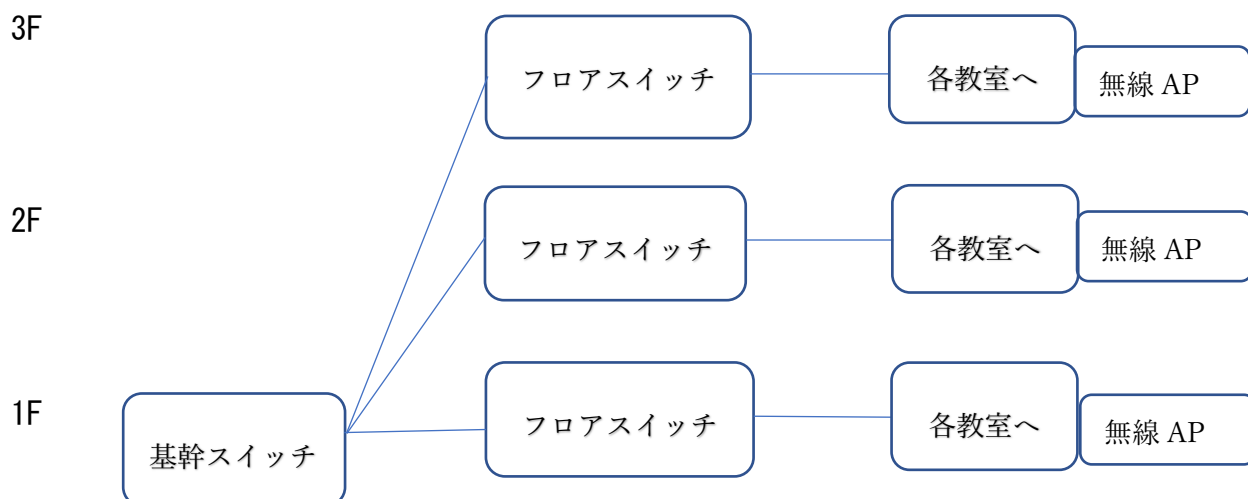
7. 整備範囲

教育関係施設内の校内 LAN 配線及び、フロアスイッチ設置、無線アクセスポ

イント設置、充電保管庫設置とする。

- ①受託者は現地調査・構築に当たり、作業計画書を作成し、本町の承認を受けること。
- ②学校内での作業の具体的な日程調整は受託者が行うこと。調整先は本町が提示する。
- ③学校内の作業においては、可能な作業は事前に実施し、時間短縮に努めること。
- ④作業後の正常性確認については、事前に本町と協議した上、作成した試験成績書に基づき確認を行うこと。

校内整備イメージ図（例）（基幹スイッチは既存使用）



（１）LAN 配線工事

各教室の無線 LAN アクセスポイントまでの配線を実施する。将来的に 10Gbps での通信を見据えた対応を行うこと

① ケーブル仕様

- ・ 10Gbps に対応した Category6A 以上の配線を基幹部分及び普通教室、職員室等に敷設すること
- ・ 他教室は既存配線を使用すること

② 配線箇所

- ・ 別紙図面に記載した無線アクセスポイント設置教室まで配線を実施すること。なお、各教室内の廊下側梁の部分まで配線すること。ケーブルルー

トなど変更がある場合は別途本町と協議をする。

- ・敷設ケーブルの両端に、接続先等のラベリングすること
- ・事前に現地調査を行うこと。現地調査の結果、必要な場合は以下の内容も実施すること
- ・露出する場合はモール等で保護すること
- ・点検口が追加で必要な場合は設置すること 等

（３）機器設置工事

- ・提供した物品（無線アクセスポイント、フロアスイッチ、充電保管庫）を図面に従って、機器の設置を行うこと
- ・設置にあたり、機器の転倒・転落の防止策やケーブルの抜け防止等を考慮した対応を行うこと
- ・無線アクセスポイントは本町と協議し設置すること
- ・フロアスイッチはBOXに收容すること
- ・充電保管庫は壁又は床に固定すること

（４）試験

- ・事前に試験計画書を作成し、本町に承認を得ること
- ・敷設したケーブルにおいて、試験を実施し全て合格であること
- ・試験計画書に従い、試験を実施し、全て合格であること
- ・試験した結果は試験結果報告書として本町に提出すること

8. その他

- ・新品を納入すること
- ・サプライチェーン・リスクを考慮した製品を選定すること